2016 年　3 月　第 3 版（新記載要領に基づく改訂）

認証番号：219AHBZX00016000

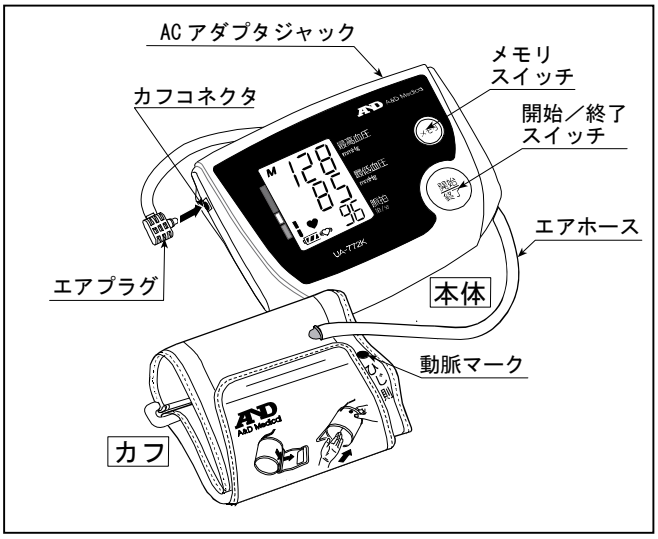
類　　別：機械器具　18　血圧検査又は脈波検査用器具　管理医療機器
一般的名称：自動電子血圧計（JMDN コード　16173000）

# エー・アンド・デイ　デジタル血圧計　UA-772

**【禁忌・禁止】**
**＜使用方法＞**
（血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。）
- 測定結果の自己判断、治療はしないでください。医師の指示に従ってください。[病気が悪化することがあります。]
- 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性があります。]
- 病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。[発火の可能性があります。]

**【形状・構造及び原理等】**

（１）各部の名前　　UA−772K




標準付属品

| | |
|---|---|
| 取扱説明書（保証書付き） | 1 冊 |
| 収納ケース | 1 個 |
| ＡＣアダプタ | 1 個 |
| モニタ用単３形アルカリ乾電池 | 4 個 |
| 添付文書 | 1 枚 |
| カフ（消耗品） | 1 個 |
| 血圧管理手帳 | 1 冊 |

（２）体に接触する部分の原材料
カフ　　：ナイロン
エアホース　：ＰＶＣ

（３）本体寸法及び重量
寸法　：147(幅)×64(高さ)×110(奥行き)mm
質量　：約 300 g（乾電池除く）

（４）電気的定格
電源　　：DC6V（単３形乾電池 4 個）
　　AC100V（AC アダプタ使用時）
電撃保護　：内部電源機器 B形装着部（単３形乾電池 4 個）
　　クラスⅡB形装着部（AC アダプタ使用時）

（５）作動・動作原理
カフ圧力を最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動は、出始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧及び最低血圧を決定しています。

（６）品目仕様等

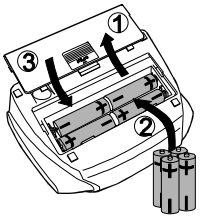
| | |
|---|---|
| 測定方式 | ：オシロメトリック方式 |
| 圧力測定範囲 | ：0～280mmHg |
| 脈拍測定範囲 | ：40～180 拍/分 |
| 精度 | ：圧力　±3mmHg 以内 |
| | ：脈拍　読み取り数値の±5%以内 |
| 機能 | ：平均値表示、圧力表示バー、血圧レベル表示、メモリ 90 回、不規則脈波検出（ＩＨＢ） |
| 測定可能腕周 | ：約 22～32cm |
| 動作温湿度 | ：+10～+40℃、30～85%RH、800～1060hPa |
| 保存温湿度 | ：-10～+60℃、30～95%RH、700～1060hPa |

EMC適合　本製品は EMC 規格 IEC60601-1-2：2007 に適合しています。

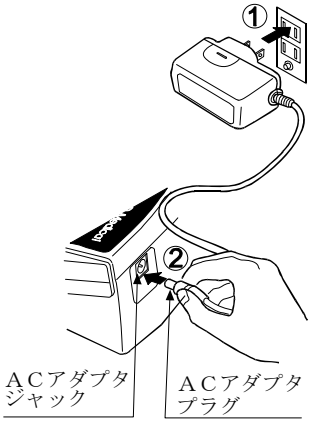
**【使用目的又は効果】**
使用者の自己血圧管理を目的として、最高血圧・最低血圧、脈拍数を測定して表示します。

**【使用方法等】**

（１）乾電池の入れ方
1. 電池ブタを矢印の方向にスライドさせて外してください。
2. 新しい単３形乾電池 4 個を⊕⊖の表示に合わせて入れてください。
3. 電池ブタを矢印の方向にスライドさせて、閉めてください。



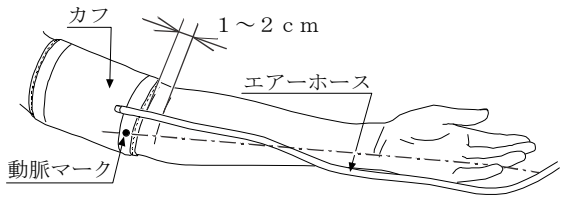

（２）AC アダプタの使い方
1. AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。
2. AC アダプタプラグを AC アダプタジャックに差し込んでください。




**取扱説明書を必ず参照してください。**

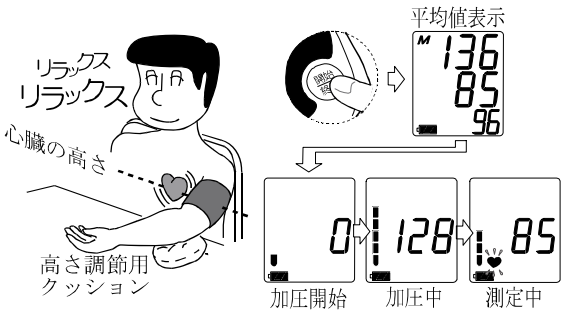
（３）カフの巻き方

1. 動脈マークが手のひら側にくるようにカフの向きを合わせます。血圧をより正しく測定するために、着衣の袖をまくり上げ素肌に直接巻いてください。厚手の着衣は脱いでからカフを巻いてください。
2. ひじ関節をまげたときにできるすじから１～２ｃｍ上に巻いてください。また、動脈マークの中心が薬指の延長線上にくるようにしてください。
3. カフと腕の間に指が１～２本入るすき間ができるように、カフの端を引きながら巻き付けてください。

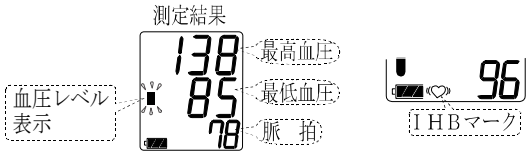



（４）血圧測定方法

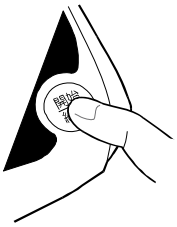
1. カフのエアプラグを本体にしっかり差し込んでください。
2. 正しい姿勢で座り、カフを心臓の高さと同じにしてください。
3. リラックスして「開始／終了」スイッチを押してください。平均値（※１）を表示したあと、自動的に加圧を開始し、測定を行います。




4. 測定が終了すると測定結果と血圧レベル（※２）を表示し、自動的にカフに残った空気を排気します。測定中に不規則な脈が含まれていた場合 IHB マーク（※３）を表示します。




5. 測定を途中で中止したい場合、いつでも「開始／終了」スイッチを押すと測定を中止することができます。
6. 測定結果を確認したら「開始／終了」スイッチを押して電源を切ってください。電源を切り忘れても、約１分で自動的に電源が切れます。



（※１～３）…取扱説明書を参照してください。

**【使用上の注意】**

＜使用注意＞（次の患者には慎重に適用すること）

- 腕に重度の血行障害のある人は必ず医師と相談のうえ使用してください。体調不良をおこすおそれがあります。
- 傷など未治癒の腕にカフを巻かないでください。
- 点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないでください。怪我や事故をおこすおそれがあります。

＜重要な基本的注意＞

- 正確な値を測定するために
  背すじを伸ばして姿勢よく座ってください。
  カフの高さが心臓の高さと同じになるようにしてください。
  リラックスして安静にしてください。
  身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。
  運動や入浴後は数十分してから測定してください。
- カフの巻き方の注意
  正しく巻かないと測定できない場合があります。
  衣類の上から巻くと測定誤差の原因になります。
- 途中で測定を中止したい場合
  もう一度「開始/終了」スイッチを押すと止まります。
- 本機は万が一電源を切り忘れても約１分で自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えております。
- 表示部に  マークが点滅した場合は、乾電池を 4 個同時に新しいものとお取替えください。

| 電池残量マーク | |
|---|---|
| | 電池は十分残っています。 |
| | 電池が残り少なくなっています。 |
| | 表示が点滅する場合は、電池が消耗しています。乾電池を交換してください。 |

**※ 電池が完全に消耗すると、 マークは表示されません。**

- 直射日光が長時間当たる場所では使用しないでください。
- ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。
- 傾斜、振動、衝撃などのない場所でご使用ください。
- 他の医療用具や器具と接続しないでください。事故のおそれがあります。

**【保管方法及び有効期間等】**

（１）保管方法

高温・高湿・直射日光は避けてください。また、ホコリの多いところも避けてください。
長期間（約１ヶ月）使用しない場合は、乾電池を取り出してください。

（２）耐用期間

5 年もしくは 3 万回のいずれか早く達した方とする。
（自己認証による）※消耗品は除く。

**【保守・点検に係る事項】**

＜使用者による保守点検事項＞

- しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、加圧するなど）を確認してからご使用ください。
- 汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れは水や中性洗剤をしみこませた布を固く絞って拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤を使用しないでください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者

名称：株式会社エー・アンド・デイ
住所：〒364-8585　埼玉県北本市朝日 1-243
電話：0120-514-016